

令和4年7月22日

1 学期終業式あいさつ

- みなさん、おはようございます。校長の都丸です。いよいよ夏休みに入ります。
- 新型コロナウイルス感染症の感染対策に取り組み、既に3年目に入っています。しっかりとした意識をもって、新たな生活様式に取り組んでいくことが大切です。
- これから夏休みに入りますが、学校では、日ごろから先生方が注意したり、放送で注意喚起したり、みなさんの安全・安心を確保するために様々な取組を進めていますが、夏休み中は、そうはいきません。
- これまでと同様に、自分自身がしっかりとした理解と意識をもって対策することで、自分だけではなく、大切な人の安全も守れ、またそれが、社会全体の取組に貢献することになります。改めて、新しい生活様式を頭に入れて行動するようにしましょう。
- さて、私から本日は、2つのことを少しお話します。ひとつは、「いのち」のことです。
- みなさんもお存知のとおり、海外では、ロシアによるウクライナ侵攻がいまだに続いています。その影響は、わが国にも及んできています。
- みなさんが、毎日普通に生活している中で、海外では、多くの人々の命が奪われています。これはとても悲しいことです。なぜ、尊い命が奪われなければならないのか。
- また、7月10日に参議院選挙がありましたが、選挙期間中に安倍元首相が銃で撃たれ倒れるということがありました。私には衝撃的でした。報道によれば、安倍元首相には、直接的に関係がないことが動機のようなのです。
- さらに、先日は、九州福岡において、中学生を殺害しようとした女性が逮捕されました。その女性は、「人を殺害すれば刑務所に入れると思った。」とコメントしているようです。
- それぞれの事情はあると思いますが、あまりにも自分勝手な考えで、簡単に他者の命を奪おうとしています。人の「いのち」をどう思っているのかと考えます。みなさんは、「いのち」が奪われることをどう思いますか？
- 私は、胸が締め付けられる思いです。簡単に命が奪われることはなくなってもらいたいと願います。
- みなさんには、是非とも「いのち」を大切にしてもらいたいと思います。自分の命を大切にする人は、他のものの「いのち」も大切にすることは必ずです。
- 自分の「いのち」を大切にする人は、他人を殺（あや）めることなどはないはずですし、自らを窮地に向かわせることなどないと思います。

- 夏休み期間中に、海や川などに出かけることもあると思います。自然災害はとても怖いのです。自らを窮地に向かわせないためにも、しっかりと、そして慎重に計画した行動を心掛けてください。
- もちろん、今は、コロナ禍ですので、出かけることさえも慎重に考える必要もあります。
- 繰り返しになりますが、みなさんには、自分の「いのち」を大切にしてもらいたいと思います。
- 2つ目です。1学期期間中に TBS や NHK の番組収録が入りました。みなさんには、部活中や、授業中の大切な時間の中で撮影に協力してもらいました。ありがとうございます。
- 私がこの番組収録を引き受けたのは、このところの相模田名高校の生徒は、自信を持って紹介できると感じているからです。特に授業中のみなさんの取組の様子は、どこの学校よりもしっかりと取り組んでいおり、素晴らしいのではないかと感じています。
- このみなさんの取組を是非とも県内はもちろん、全国の方々に披露したいと思っています。素晴らしい姿勢です。
- 取組み姿勢が変わってきたということは、必ず後から成果が出てきます。必ず、みなさんは、大きく成長するでしょう。
- みなさんも自分を信じて、最後まで諦めることなく、がんばってください。
- 最後に、3年生諸君は、進路に向けてのラストスパートになります。自分のやるべきことに、しっかりと取り組むことができるように、休み中でも生活スタイルを変えることなく、がんばってください。
- 相模田名高校のキャッチフレーズは、「未来への挑戦～やる気、元気、勇気～」です。目標に向かって突き進みましょう。
- 8月24日にまた、みなさんの笑顔が見られることを楽しみにしています。